

平成 18 年 11 月 16 日
北海道開発局

後志利別川河川整備計画（原案）に寄せられたご意見について

縦覧期間 平成 18 年 10 月 6 日～平成 18 年 11 月 2 日

縦覧場所 後志利別川流域の各町役場（せたな町、今金町）函館開発建設部、今金河川事務所および美利河ダム管理支所

説明会

2 回開催 参加者合計 84 名
10 月 17 日 せたな町 45 名
会場：せたな町民ふれあいプラザ
10 月 19 日 今金町 39 名
会場：今金町民センター

提出意見数

意見募集期間中（平成 18 年 10 月 6 日～平成 18 年 11 月 2 日）のファックス等による意見書提出は 4 件

意見書数

町	件数
せたな町	3
今金町	1
計	4

説明会の開催状況 せたな町



説明会の開催状況 今金町



後志利別川河川整備計画（原案）に対して寄せられたご意見について、洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項（治水） 河川環境の整備と保全に関する事項（環境）に分類しご意見を整理・集約しました。

整理・集約したご意見についての河川管理者の考え方を以下に示します。なお、文中に記載した『』（P.）は、河川整備計画（原案）における箇所を表しています。

治水～情報網等

意見1) 河川防災情報は、携帯電話のiモードで見ることができるが、他の機種でも見られる様にしてほしい。ダムの放流情報はメール等で配信して下さる様なシステムにしてほしい。

携帯電話では、iモード以外の他社でも利用ができます。

また、「川の防災情報」というサイトで、河川防災情報、ダム放流情報ともに見ることができます。

メールの配信についてましては、現在のところは提供の予定はございませんので、「川の防災情報」のサイトを見ていただきますようお願いします。

治水～内水対策等

意見2) 2つの排水機場（兜野、北檜山）の管理人を夏季・秋季間、今後も常駐してほしい。遠隔操作だけでは不安です。

排水機場については、管理人は常駐しませんが、操作時には操作員を配置した上で管理を行うこととしています。

治水～河道整備

意見3) 兜野の中洲はぜひ除去してほしい。利別川洪水の原因是色々あるが最大の原因は中洲が障害になっている。

この中州を含め、『河道断面が不足している区間は、河道への配分流量を安全に流下できるよう掘削を行う。掘削にあたっては、魚類や鳥類等の生育の場となっている水際部、瀬と淵、河畔林等の保全に努める』（P.30）こととしています。

環境～利用 人と川とのふれあいに関する整備

意見4) 今金橋から稲穂橋の間で子供達が水辺で安心して遊べる場所が少ない。出来れば今の子供達にも水辺で川に親しむ機会を多く与える事も必要だと思う。

意見5) 後志利別川沿いにトイレが無く長時間の川下りができないとの理由から、カヌー愛好家には不評です。後志利別川河川整備計画にカヌーポート、駐車場、トイレ設備の建設を入れて頂きたいと思います。また、日本一の清流後志利別川を農業、飲料用だけではなく、ウォータースポーツの場としても多くの人に楽しんでもらうことを提案したいと思います。

『後志利別川の河川空間の利用の現状を踏まえ、河川環境の整備と保全が適切に行われるよう、地域住民及び自治体との共通認識のもと秩序ある利用に努める』（P.28）こととしています。

また、『後志利別川の河川空間を地域の人々が憩いの場やレクリエーション、自然体験学習の場等として、だれもが安心して利用できるよう、関係機関と連携して、人と川とのふれあいの場の提供に努める』（P.37）こととしています。

以上